

令和 8 年度第 1 回

滝沢市上下水道事業経営審議会資料

〔令和 8 年度上下水道事業の概要について〕

令和 8 年 5 月 2 7 日

滝沢市上下水道部 経営課・施設課

令和 8 年度 上下水道事業の概要

1 組織体制等の概要

組織・人員 職 員 24 名（部長 1 名を含む。）
その他 3 名（会計年度任用職員 3 名）
計 27 名（企業職員 24 名、市長部局職員 3 名）

上下水道部長　古前田　聡			
課名	主な所掌事務	課員	
経営課	経営（財政、経理）、総務 上下水道料金	職員	8人
		会計年度	1人
		合計	9人
施設課	浄水、配水、給水 下水道（汚水）、浄化槽 下水道（雨水）	職員	15人
		会計年度	2人
		合計	17人
上下水道部内総人員　27人			

2 令和 8 年度上下水道部の基本方針

第 2 次滝沢市総合計画（前期）（令和 6 年度から令和 9 年度まで）に基づき、各事業等の進捗を図ります。

第 2 次滝沢市総合計画（前期）— 令和 6 年度から令和 9 年度までの 4 年間 —

○部門（政策）が 4 年間で行う事業の領域

自然と調和がとれた環境のもと、市民が快適かつ安全・安心に暮らせる地域を実現するための生活基盤の整備・維持

○部門（政策）が目指す 4 年後のまちの姿

ひとにやさしく、誰もが快適かつ安全・安心に暮らせるまち

○部門（政策）が 4 年間で取り組む内容

市民の暮らしを支える生活基盤の整備・維持の推進

○施策

- ・上下水道事業の健全かつ持続可能な経営と理解促進のための情報発信（経営課）
- ・安心・安全かつ強靱な施設整備と自然環境保全及び水循環の推進（施設課）

3 上下水道事業における懸案事項等

懸案事項等のうち、以下の課題について重点的に取り組めます

- （１）人口減少による料金収入の減少
- （２）施設の経年化、老朽化による更新需要の増大
- （３）人的資源の確保・技術の継承

4 水道事業

(1) 令和8年度の事業方針

「第2次滝沢市総合計画」を踏まえて、令和5年3月に策定した第3次滝沢市水道事業ビジョン、第3次滝沢市水道事業中期経営計画（前期）に基づき、各事業の進捗を図ります。

＜第3次水道事業ビジョン＞

【基本理念】信頼され続ける水道

【施策目標】安全・安心 … 安心して飲むことができる安全な水道

安定・強靱 … 安定した給水を実現する強靱な水道

環境・持続 … 環境に配慮した持続可能な水道

【計画期間】（ビジョン）令和5年度～令和14年度

（中期経営計画・前期）令和5年度～令和9年度

（中期経営計画・後期）令和10年度～令和14年度

本市の水道事業は、給水開始から51年が経過しており、将来にわたって安定的に事業を継続していくために、さらなる基盤強化に取り組んでいく必要があります。

水道経営については将来的に人口減少等に伴って水需要の減少が見込まれる一方、老朽化する水道施設の更新や災害への対応など、水道事業を取り巻く経営環境は一層厳しさを増していくものと予想されます。水道は、市民生活に欠かすことができない重要なインフラであり、将来にわたって安全な水道水を供給できるよう、将来を見据えた適正な収益確保に努め、健全な水道財政の維持を図ります。

また、現行の中期経営計画（前期）の計画期間が令和9年度末までとなっていることから、令和10年度から始まる後期経営計画の策定に向けた準備作業を進めます。

(2) 令和8年度の事業計画

ア 概要

区分	概要
水道事業経営	- 顧客サービスの向上 - 財政の健全化並びに人材育成及び組織力の強化 - 官民連携、広域連携の推進
配水管整備事業	- 配水管整備 $\phi 250 \sim \phi 75$ $L = 1,820$ m - 配水管移設 一式 - 実施設計 一式 - 舗装復旧 一式
漏水対策事業	漏水調査 市内約200kmの水道管路調査 一式 (湯舟沢地区及び篠木地区周辺を予定)
基幹水道施設整備事業	- 一本木浄水場外計装設備等設置工事 一式 - 送水管整備工事（水系連絡管） $\phi 150$ $L = 600$ m

イ 水道施設及び配水管の更新・整備

柳沢大湧口水源を含めた柳沢地区の水源の利活用に向けて、水系連絡管の整備を進めます。また、配水管の更新、整備を行い、併せて管路の耐震化を推進します。

なお、主な建設改良事業の内容は、下表のとおりです。

事業名称	主な事業内容	予算額
基幹水道施設整備事業	・滝沢浄水場照明改修工事 ・滝沢浄水場外次亜塩素酸貯蔵用空調施設更新 ・湯舟沢配水池残留塩素計設置工事 ・一本木浄水場緊急遮断弁設置工事 ・送水管整備工事（水系連絡管） 【繰越分】 なし	【現年分】 104,110千円 【繰越分】 0千円
配水管整備事業	・配水管布設工事 施工延長 $L = 1,820$ m （巣子・大崎・篠木黒畑・大釜風林） ・路面復旧工事 施工面積 $A = 3,500$ m² （巣子・牧野林・穴口・大釜風林） ・配水管布設工事実施設計 一式 【繰越分】 ・配水管布設工事 （巣子・大釜大畑）	【現年分】 290,000千円 【繰越分】 128,000千円

ウ その他の事業

・配水管移設工事（穴口地区）	事業費	85,000千円
・漏水調査業務 一式	事業費	11,531千円

5 下水道事業

（１）令和８年度の事業方針

「第２次滝沢市総合計画」を踏まえて、平成２９年３月に策定、令和６年２月に改正した下水道事業経営戦略等に基づき、各事業等の進捗を図ります。

<下水道事業経営戦略> 【基本理念】 ひとにやさしく、誰もが快適かつ安全・安心に暮らせるまち 【経営の基本方針】 環境にやさしく快適な下水道整備 工事コストの更なる縮減 時間軸と採算性を考慮した汚水処理施設の整備 老朽化が進む既存施設の効率的な整備下水道経営基盤の充実 供用開始後の確実な使用料回収や徹底したコスト削減 市民へ公共下水道事業の経営実態を情報提供 「資本費の削減」と「使用料の検証等私費と公費の適正化」 【計画期間】（経営戦略） 平成２９年度～令和８年度
--

今後見込まれる下水道施設の老朽化に伴う大規模更新に対応するため、効率的かつ効果的な事業運営を進め、経営基盤の強化に努めます。そのため、滝沢市下水道事業経営戦略等の各計画の見直し、下水道事業を持続させるための収益の確保、不明水の削減対策などに取り組み、将来にわたり安定したサービスを提供していきます。

また、公共下水道供用区域外の合併処理浄化槽の普及促進については、設置補助を引き続き実施し、水洗化率の向上に努め、良好な水環境を保持します。

(2) 令和8年度の事業計画

ア 概要

区分	概要
下水道整備事業（汚水）	砂込第一処理分区汚水砂込幹線工事 L = 1 2 9 m
北上川上流流域下水道建設負担金	北上川上流流域下水道建設負担金
下水道維持管理事業	・汚水施設維持管理経費（管渠費） ・雨水施設管理経費（雨水処理費） ・流域下水道維持管理負担金 ・賦課徴収業務等の経費（業務費） ・企業経営に関する経費（総係費）
滝沢市水洗便所改造資金利子補給事業	・滝沢市水洗便所改造資金融資幹旋利子事業（公共下水道）による、公共用水域の水質保全及び公衆衛生の向上 ・滝沢市水洗便所改造資金融資幹旋利子事業実績（公共下水道）新規融資幹旋見込件数2件
滝沢市水洗便所設置費補助事業	水洗便所設置費補助事業 対象見込件数1件
滝沢市水洗便所改造資金貸付事業	水洗便所改造資金貸付事業 対象見込件数1件
下水道改築事業（汚水）	・穴口、巣子、耳取マンホールホップ更新 N = 3箇所 ・舗装本復旧工事 A = 1 5 0 m²
下水道整備事業（雨水）	大釜排水区雨水施設整備工事 L = 2 6 m
排水設備確認申請審査事務	・排水設備新規接続申請及び改造申請の技術的審査 ・完了後に実地検査を実施 ・年間予定件数200件
滝沢市水洗便所改造資金利子補給事業	滝沢市水洗便所改造資金融資幹旋利子事業（浄化槽）件数1件
滝沢市浄化槽設置整備補助事業【一般会計】	・滝沢市浄化槽設置整備事業補助金交付による、公共用水域の水質保全及び公衆衛生の向上 ・滝沢市浄化槽設置整備事業補助金交付予定基数50基

公共下水道施設の整備・改築公共下水道については、砂込地区の污水管渠整備を進める予定としています。また、污水施設の改築事業として、昨年度に引続きマンホールポンプの更新等を行う予定としています。

なお、主な建設改良事業の内容は、下表のとおりです。

区分	事業名称	主な事業内容	予算額
管渠建設事業	污水整備事業	砂込第一処理分区污水砂込幹線工事 1 2 9 m 【繰越分】 砂込污水整備工事	【現年分】 8 0, 0 0 0 千円 【繰越分】 4, 4 0 0 千円
	污水改築事業	マンホールポンプ更新工事 3箇所 鵜飼西舗装復旧工事 1 5 0 m ² 【繰越分】 鵜飼西管渠改築工事	【現年分】 4 3, 2 0 0 千円 【繰越分】 4 4, 0 0 0 千円
	雨水整備事業	大釜排水区雨水施設整備工事 2 6 m 【繰越分】 大釜排水区雨水施設整備工事	【現年分】 2 6, 0 0 0 千円 【繰越分】 4, 1 0 4 千円
流域下水道建設	流域下水道建設負担金	流域下水道施設（都南処理区）建設負担金	【現年分】 5 5, 6 0 1 千円 【繰越分】 8, 9 2 4 千円

イ 浄化槽設置整備事業

公共下水道区域以外の地域については、個別合併処理浄化槽の普及促進により污水处理対策を推進することとし、浄化槽設置者に対し一定の要件のもと補助金の交付を行っており、令和8年度当初予算においては、前年度と同規模の補助対象基数50基を見込んでいます。

令和8年度施工箇所位置図

水道施設整備費（浄水）

- ・次亜貯蔵用空調設備更新工事（滝沢、小岩井） 一式 1,571 千円
- ・一本木浄水場緊急遮断弁設置工事 一式 44,165 千円
- ・湯舟沢配水池残留塩素計設置工事 一式 10,164 千円
- ・送水管整備工事 DIP(GX) φ150 L=600m 35,000 千円
- ・滝沢浄水場照明改修工事 一式 3,050 千円

舗装復旧工事（浄水）

柳沢地区 車道 A=530 m² 6,890 千円

調査設計費（浄水）

送水管敷設工事設計業務 一式 4,139 千円

配水管布設工事実施設計業務

滝沢市内 20,000 千円

舗装復旧工事

菓子地区、牧野林地区、大釜風林 他
車道・歩道 3,500 m² 46,200 千円

【繰越】配水管布設替（菓子地区）工事
DIP(GX) φ250 L=285m 55,000 千円

舗装復旧（菓子地区）

配水管布設替（大崎地区）その1工事
DIP(GX) φ100 L=240m 35,000 千円

配水管布設替（大崎地区）その2工事
DIP(GX) φ150 L=180m 30,000 千円

配水管布設替（菓子地区）工事
DIP(GX) φ150~100 L=480m 65,000 千円

配水管移設（穴口地区）工事
DIP(GX) φ150 L=176m 8,500 千円

舗装復旧（牧野林地区）

舗装復旧（穴口地区）

舗装復旧（大釜風林）

配水管布設替（大釜風林地区）工事
DIP(GX) φ200 L=620m 125,000 千円

【繰越】配水管布設替（大釜大畑地区）工事
DIP(GX) φ150~75 L=600m
HPPE φ75 L=210m
73,000 千円
配水管布設替（篠木黒畑地区）工事
DIP(GX) φ100 L=300m 35,000 千円

令和8年度下水道事業箇所図

凡 例	
	処理区域界
	認可区域
	市街化区域
	流域下水道幹線
	R6年度以前施工済
	R7年度施工中
	R8年度施工予定
	R9年度施工予定
	R10年度以降施工予定



1	砂込第一処理分区汚水砂込幹線工事	管渠新設(開削・推進) L=129m
2	ウォーターPPP導入可能性調査	ウォーターPPP導入可能性調査 N=1式
3	大釜排水区雨水幹線築造工事	開渠・函渠新設(開削工) L=26m
4	マンホールポンプ改築更新工事	マンホールポンプ更新 3台
5	舗装本復旧工事	前年度改築工事箇所 A=150㎡
6		
7		
8		

2 ウォーターPPP導入可能性調査